

# YZ250FX

## 油圧クラッチキット取付

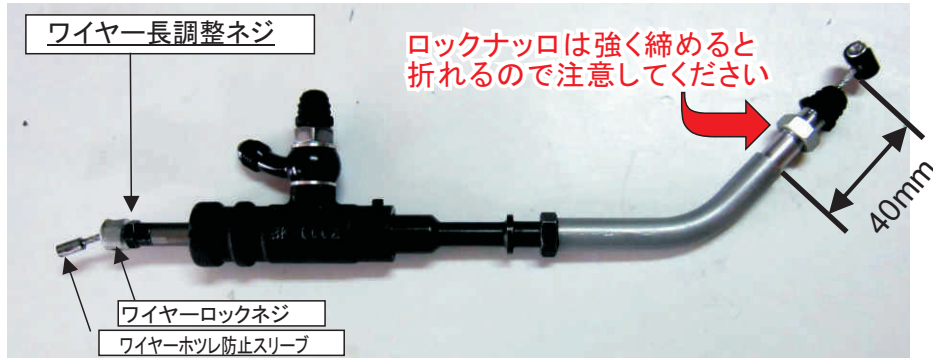
### ①スタンダードのクラッチレバー、ワイヤーを取り外して下さい。

セルモーターはニュートラルもしくはクラッチを握らないと回らない仕様になっている為クラッチスイッチを取り外すとニュートラルでしかセルモーターが回らなくなります。  
必要ならばクラッチスイッチの配線(黒と緑/黒)を短絡させることで常にセルモーターは回ようになります。

### ②ハンドルにマスターシリンダーを取付てホースをハンドルを切っても干渉しにくいように取り回して下さい。

### ③キャリパースレーブシリンダーのワイヤー部の長さをワイヤー長調整ネジで36~40mmに調整して下さい。

ホースのねじれはこのネジを少し緩める事で調整出来ます。



### ④キャリパースレーブシリンダーを取付けて下さい。



### ⑤フルード(ブレーキ用DOT4)は入っています。

輸送時にエアが混入した場合はエア抜きを行なって下さい。

\*レバーを何度か握る若しくはキャリパースレーブシリンダーを一度取外しワイヤーを引張ってピストンを何度も動かす事でエア抜きが出来ます。

### ⑥正常に動作するか確認する。

(レバー比が若干変わる為レバーストロークが1~2割程度増えます。)

### 【注意事項】

\*走り出す前に必ずスタンドに寄せ後輪を浮かせた状態でエンジンを始動しギヤを入れてクラッチが切れるかを確認してください。

\*タッチがおかしい時はエアの混入の可能性がありエア抜きを行なって下さい。  
\*クラッチの切れが悪い場合時などレバーの位置を調整をする時はレバー下側にあるロックナットを緩め押しネジで調整して下さい。

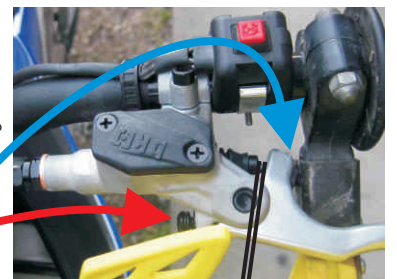
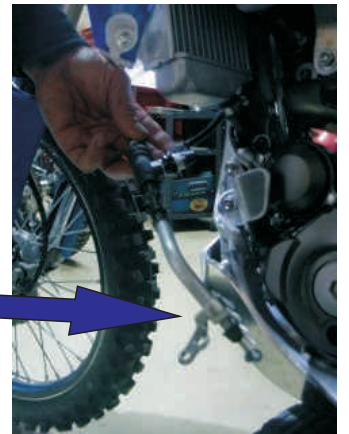
レバーの位置を調整すると遊びが変化します。マスターシリンダーの前側にある遊び調整ネジで必ずレバーが少しコトコトと動くよう遊びを付けて下さい。

\*油圧クラッチはクラッチを激しく使った時など熱によるタッチの変化をレバーを放すことでマスターシリンダータンク内のフルードがホースに供給され常にタッチが変化しないよう自動的に調整されます。

**レバーの遊びを作ることはとても重要**で遊びが無いとタッチが自動的に調整されません。



ホースをバンドでかるく固定する



遊び